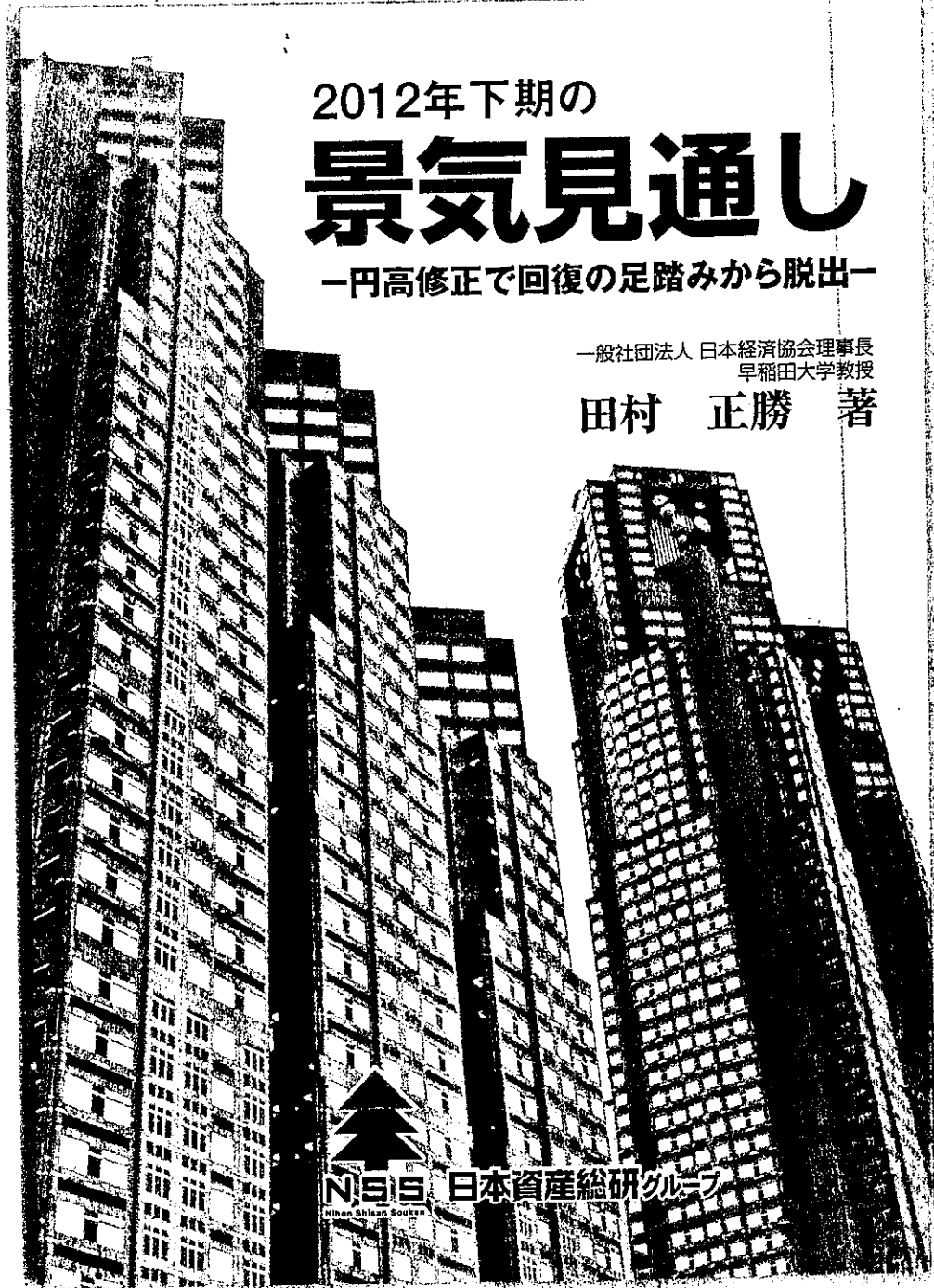


# 2012年下期の 景気見通し

—円高修正で回復の足踏みから脱出—

一般社団法人 日本経済協会理事長  
早稲田大学教授

田村 正勝 著



**NIS** 日本資産総研グループ  
NIPON INVESTMENT RESEARCH GROUP

## 目次

(一) 払拭できるか「高利益でも円高と株価下落の翳り」	1
(1) マイナス成長下で明暗くつきりの企業収益	1
非製造業は過去最高益 製造業は円高による腰折れ	
円高・株価下落による景気減速 — 明暗くつきりの企業利益	
(2) 不可欠な業種業態の迅速な転換 — 家電業界も大きく変わる！	5
(3) 格差・消費不況をつのらせる株主重視主義！	7
極端すぎる企業防衛の配当金 — アメリカ流の株主重視	
日本だけが何故デフレか — 賃金の低下と非正社員が激増	
(二) 「デフレから脱却」か「不況下のインフレ」か	12
(1) 下請け中小企業の苦境と賃金低下の悪循環	12
自縄自縛のデフレ悪循環	
消費不況と家計の切り詰め — 消費と設備投資に新たな動き	
(2) 消費増税は「焼け石に水」どころか逆効果	18

法人税の割合は16%へ低下—さらに10兆円減税  
日本の消費税収はすでにEU諸国なみ  
財政赤字と悪連鎖の資金循環の切断—免税無利子100年国債  
無利子国債は十分に捌ける

(三) 円高と海外M&Aの抑制で雇用拡大を!.....(27)

(1) もろ刃の剣の海外M&A.....(27)

海外M&Aが過去最高—膨大な内部留保、国内市場の限界、円高  
海外M&Aは慎重に—官民あがての支援だが?  
急激に変化する進出先の事情

(2) M&Aで社会的責任を果たせるか—自縄自縛を招来する.....(33)

企業の海外シフトと深刻な雇用問題—失業率実質12%  
企業の社会的責任と連帯—情けは人のためならず

(3) 円高抑制の協調介入外交を!.....(37)

(四) 貿易赤字でどうなる円為替・国債・株価.....(39)

(1) 貿易赤字と経常収支赤字の定着はない.....(39)

31年ぶりの貿易収支赤字はなぜか 輸入額の急増

(2) 対中・アジアNIEs・アセアン輸出なお伸びる.....(43)

対韓国輸出はなお好調 なお伸びる「20%強の対中国貿易」

(3) 円安で景気浮揚へ—「国債暴落」はない.....(47)

「経常赤字・国債暴落」はない 株価はなお上昇

(五) 欧米経済厳しくアジアも減速と構造転換.....(50)

(1) 中国経済の構造転換—「穏中求進」.....(50)

成長率の抑制—地方政府と不動産バブルに対する政策  
加工貿易型の発展モデルの見直し

(2) グローバル化とキャッチアップの韓国経済.....(54)

韓国経済の輸出依存度50%強 韓日両経済の相互依存—伸びる対韓輸出  
中間層から貧困層への転落傾向

(3) アセアン経済の回復 — 深まる「日本とアセアン関係」……………(59)

(4) 輸出主導のアメリカ経済 — 失業と借金を減らせるか……………(62)

雇用につながらない輸出拡大 住宅と消費に幾分明るさ — 原油高騰が問題  
アメリカ経済と日本の貿易の微妙な関係……………(67)

(六) 「生贖探し」と民主政治の危機 — TPPでなくPPPを！……………(70)

(1) 少子高齢化社会と時短・ワークシェアリング……………(70)

輸出6・6倍 GDP3倍 家計消費7%増のアンバランス  
ボランテイア介護貯金と時短・ワークシェアリング  
ゴールはPPK、PPP

(2) 「生贖探し」の大衆無意識と民主政治の危機……………(76)

なぜ一言スローガンが受けるのか……………(76)

独裁政治の温床 — なぜ、どのように成立するか！ 地方分権化と補充性原理……………(76)